

miratap

洗面ボウル

インダスター洗面

組立設置説明書

02-IDT01S-01

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



壁に不陸がある場合は、必ず壁を施工し
なおしてください。



電気工事・給排水工事は、関連する法令・
規定に従って、必ず「有資格者」が行っ
てください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。



ボウルの設置は、壁面の木枠の位置や
強度が十分であることを確認して設置説
明書通り正しく行ってください。



商品の設置・組立て方法や使い方・保守・
点検方法およびメンテナンス方法を必ず
確認してください。



本体の上に乗ったり、過度にもたれかっ
たり、振動や衝撃を与えないでください。
変形や破損でケガをするおそれがあります。



本商品は一般家庭での使用を目的とした
ものです。公共および商業施設での使用
はご遠慮ください。



洗面ボウル以外の目的には使用しな いで
ください。



商品を取扱うときは、必ず保護手袋を着
用してください。
切断面に触れると、ケガをするおそれがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際、寒冷地仕様の水栓
の場合は配管と水栓の水抜き操作をして
ください。寒冷地仕様以外の水栓の場合
は水栓から少量の水を出したままにして
ください。
凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産
損害発生のおそれがあります。詳細については
水栓の取扱説明書をご覧ください。



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・
ヌメリ取り剤を直接使用しないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、ステン
レスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因にな
ります。保管の場所や方法に十分注意してくださ
い。



塩ビ系ゴム製品を放置しないでください。
輪ゴム、ゴムベラなどを長時間放置すると変色
のおそれがあります。



ボウルに規定重量以上の物を置かないで
ください。
商品の歪み・破損・落下の原因になることがあ
ります。



湿度が高い時期に氷や井戸水をためて放
置しないでください。
結露し、ボウルを傷める原因となります。



火のついた物（タバコ、マッチなど）を
置いたり近づけたりしないでください。
こげあががつくおそれがあります。



化粧品の使用について、毛染液、マニキュ
ア液、除光液などがついた場合には、必
ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。



排水口に直接熱湯を流さないでください。
破損や水漏れのおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付け
てください。
排水能力が悪くなります。



洗面ボウルの角が鋭利なデザインのため、
身体をぶつけないように注意してください。
ケガをするおそれがあります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属して
おります。必ずお読みになり使用上のご
注意やメンテナンスを守り、正しくお使い
ください。



組立設置完了後は、がたつきやゆるみの
ないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



シャワーホースが水受けタンク内にうまく
納まるか、数回引出して確認してくだ
さい。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



開梱・設置時・商品使用時は、固い物をぶ
つけるなどの衝撃を与えないでください。
割れてケガをするおそれがあります。



ステンレスは湿気や汚れを付着したまま
放置すると、サビが発生するおそれがあ
ります。
こまめにお手入れしてください。



水栓を全開吐水しますと水はねで、周囲
が濡れる場合があります。
水量が多い場合は止水栓を調整してください。



水栓から湯水を出しっぱなしにしないで
ください。
湯水があふれて大きな損害になる場合があ
ります。



排水トラップに無理な力や衝撃を与えな
いください。



ヘアピン、カミソリの刃などを放置しな
いでください。
サビが付着して取れなくなる場合があります。



金属たわしなどや粒子の粗いクレンザー、
金属磨き剤などを使用しないでください。
細かいキズが付き、光沢がそこなわれるおそれ
があります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて
行ってください。



混合水栓をご使用の際は、必ず水から出
してください。
やけどをするおそれがあります。



排水器具・排水管の取付け、および給排
水管の接続部分のシールは確実に行って
ください。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結
防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれ
があります。



給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管し
ないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。



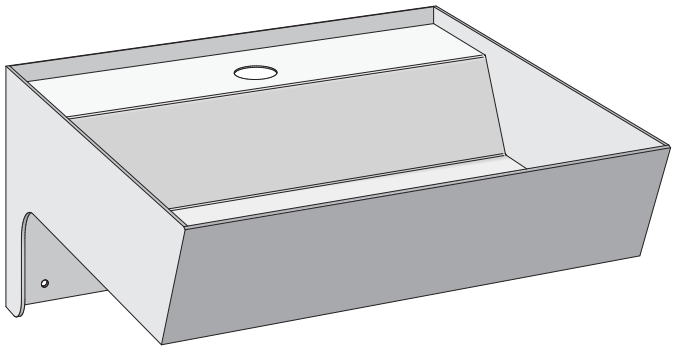
水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配
管接続部および給排水各部の水漏れがな
いことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



ボウルの設置・調整時には必ず保護手袋
を着用してください。
ケガをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎インダスター洗面



■ 耐荷重

耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・W400：10kg まで
・W600：15kg まで

■ 同梱品



・（＋）六角フランジタッピンネジ
（ステンレス）：M8 × 50（2本）



・（＋）タッピンネジ
（ステンレス）：M6 × 50（4本）

■ 使用工具

・電動ドライバー
・スパナまたはメガネレンチ

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

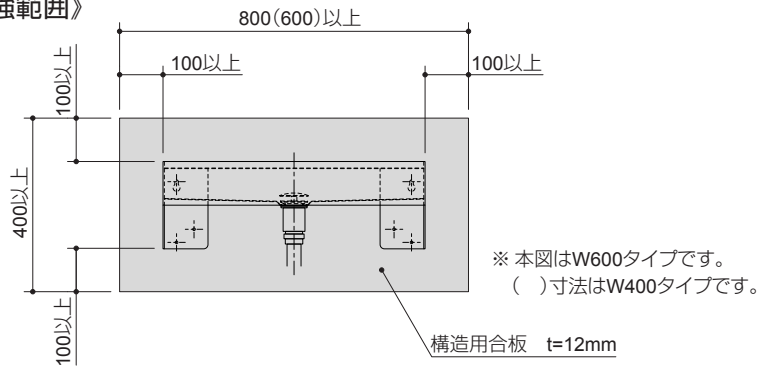
《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上がが悪くなり、使用時の安全性
にも影響します。
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45 × 65mm 以上の強度のある硬い木材または
t12mm 以上の合板）が指定通りに使用されていることを確認してから取付けてくだ
さい。
※ プラスターボード裏に取付下地が入る場合は、t12.5mm 以下のプラスターボードを
ご使用ください。
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法。

3 下地補強について

《壁下地補強範囲》



※ 本図はW600タイプです。
()寸法はW400タイプです。

構造用合板 t=12mm

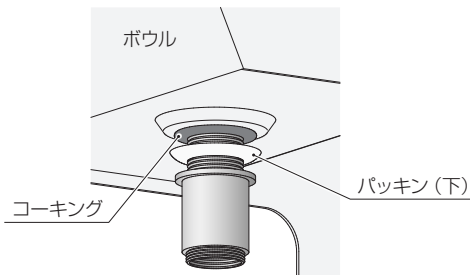


- 縦胴縁 45 × 65mm 程度で補強下地を構成してください。
(現場の状況により、十分な取付強度が得られるように補強下地を施してください)
- 構造用合板 (t12mm 以上) を壁面張りしてください。

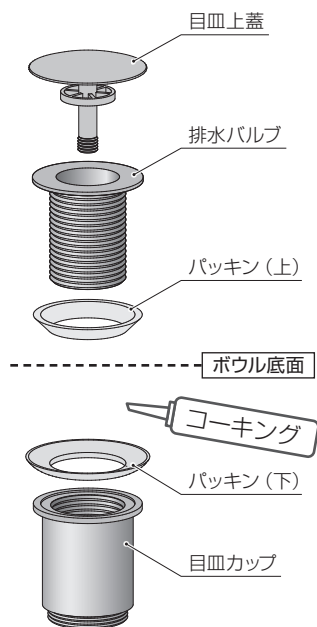
4 設置手順

1. 排水目皿の取付け

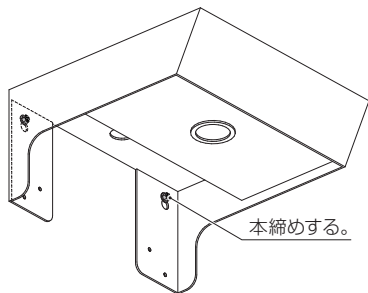
- ① ボウルに排水バルブを右図の順に取付けてください。
- ② ボウルとパッキンの間のネジ部分にコーキングを塗布してください。
※ 水がネジを伝って漏れないように、必ず全周に塗布してください。



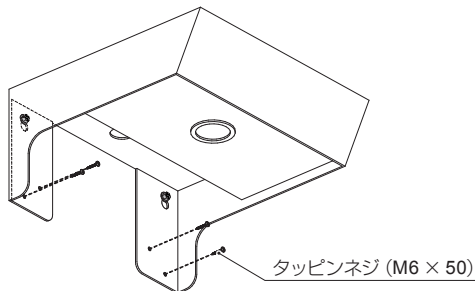
- ③ 目皿カップを取付けて、強く締め付けてください。
- ④ はみ出したコーキングは、きれいに拭き取ってください。



- ③ 取付け高さ・水平を確認し、スパナまたはメガネレンチを使用して六角フランジタッピンネジ M8 × 50 を本締めしてください。



- ④ ボウルのブラケット部の残りの穴もφ4の下穴を開け、タッピンネジ M6 × 50 で固定してください。



3. 給排水器具の取付け

給排水器具の接続を行ってください。

5 設置後の調整・確認

《各部の調整》

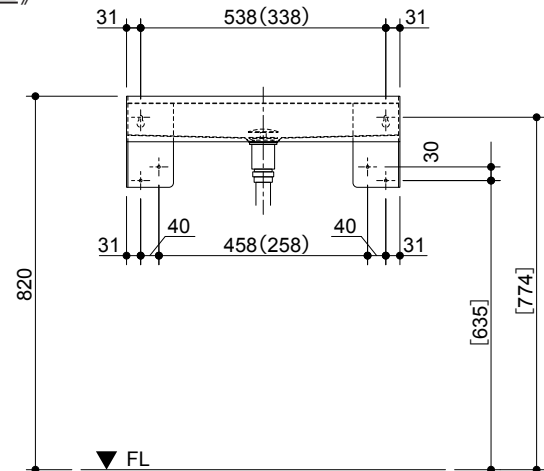
設置完了後は、本体のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
 - 必ずボウルと排水器具の接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。
- 設置後のクリーニング
 - 本体の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

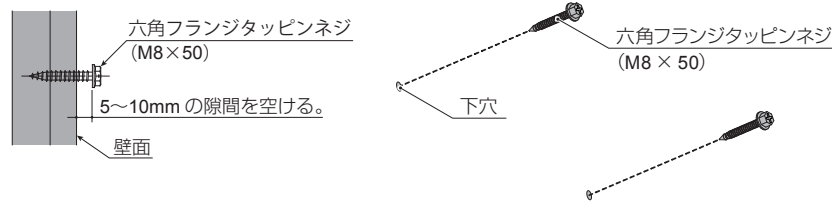
2. 本体の取付け

《壁取付け位置》

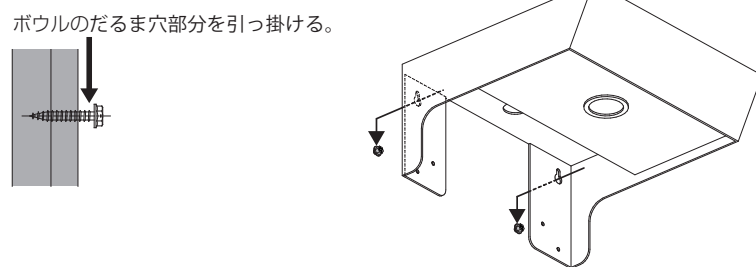


※ 本図はW600タイプです。()寸法はW400タイプです。
※ []寸法はボウルの上縁高さを820とした時の参考値です。

- ① 下地補強範囲内の壁面にφ5～6の下穴を開け、六角フランジタッピンネジ M8 × 50 を仮止めします。
※この時、ネジ頭と壁面との隙間が5～10mm 空くようにしてください。

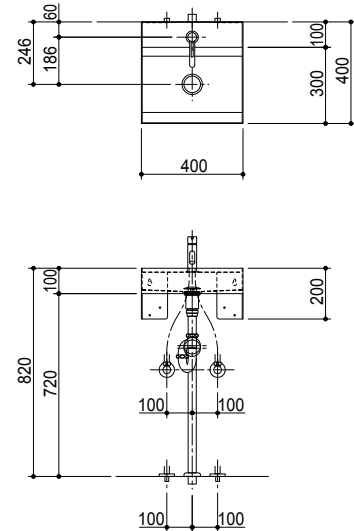


- ② ボウルのだるま穴部分を引っ掛け、上から落とし込んでください。

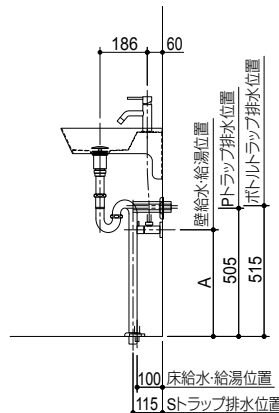


6 給排水位置

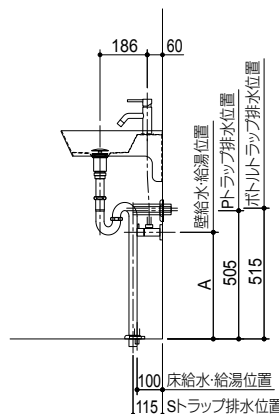
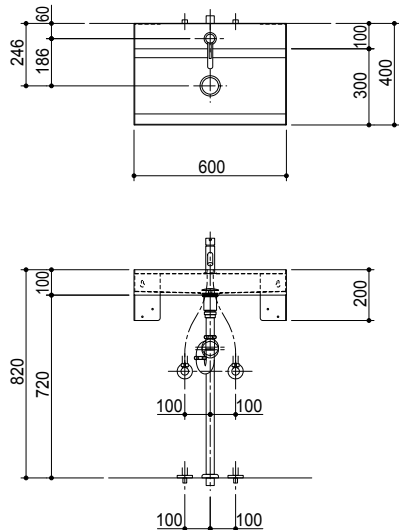
《W400》



※ A 寸法は洗面ボウルオプションリストを参照してください。



《W600》



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

